

## VISOR 操作説明

## ●VISOR の各部位の説明



- DC ジャック/イヤホン端子**: VISOR を充電するときにチャージャーを挿し込みます。又イヤホンを使う際に挿し込みます。
- ダイヤルボタン**: VISOR からダイヤル発信やメモリー発信時に使用。
- 発信ボタン**: ダイヤル発信時や着信時に使います。
- マイク部**: 音声入力部です。またサンバイザーに取り付けて使用する場合、マイク部を持ち上げて使用します。
- 電源/終話ボタン**: VISOR 本体の電源を入れる時や通話を終了する時に使います。
- 液晶パネル**: VISOR 本体の各状態を表示します。
- ペアリングボタン/#ボタン**: 携帯電話との機器登録時(ペアリング時)に使用します。又ダイヤル時の#ボタンとして機能します。
- ポリューム調整/通話切り替えボタン**: 通話時のポリュームの調整を行います。また通話最中に VISOR→携帯電話、携帯電話→VISOR への通話切り替えを行います。
- スピーカ部**: 音声出力部です。
- 青色ランプ**: 着信時やペアリング時に点滅します。

●VISOR は、Bluetooth ヘッドセットプロファイル(HS)とハンズフリープロファイル(HF)の両方をサポートしており、接続機器に応じてどちらか選択し設定します。(A5504T は、ハンズフリープロファイルをサポート)


●まず、ご利用開始前に、VISOR をフル充電してください。充電が完了すると、液晶表示内の電池状態表示マークが3本表示されます。

注) 充電時間: 電池が空の状態です約3時間

注) 24 時間以上、充電を続けしないで下さい。







## 1. 電源の ON/OFF


VISOR の電源/終話ボタン  を長押し(約 3 秒)すると、液晶表示部が青く光り電源が入ります。また、同時にスピーカ部より音が鳴ります(♪ドレミファソラシド音)。切る場合も同様に約 3 秒間長押しすると電源が OFF になります。

## 2. A5504T との機器登録(ペアリング)及びリンクアップ

A5504T では、以下の操作を行うことで、ペアリングとリンクアップを一連の操作でスムーズに行うことができます。なお、ペアリング操作は、**初回のみで、通常は、再設定する必要はありません。**


- VISOR の電源が ON であることを確認します
- VISOR をペアリングモードに切り替えます。
  - ダイヤルボタンの#ボタン**  を長押し(約2秒)すると、青色ランプと液晶表示画面の  マークが点滅します。
- ②の状態では、A5504T から探索を行います
  - A5504T の Bluetooth ボタン  を短く押します
  - Bluetooth メニュー画面で、「1.ハンズフリー通話」選択
  - 「初期登録」選択→「はい」選択→探索開始
- 機器選択画面から『VISOR』を選択(「接続」選択)
- パスキー『0000』入力 ⇒ 認証処理中 ⇒ 初期画面に戻ります  
( 認証処理中 ⇒ 登録完了、VISOR からメロディ鳴動 )
- A5504T 画面上部に、Bluetooth マーク  (青)が表示されますこの状態で、VISOR と A5504T がペアリング及びリンクアップ完了となります

## 3. 着信受付(受信)


- A5504Tに着信があると、まずA5504Tに着信の鳴動をします
- 続いて、VISORから着信音が聞こえます
- VISORの発信ボタン  を押すと通話できます

## 4. 電話をかける(発信)







## ① 携帯電話よりダイヤル

- A5504Tでダイヤルします
- 通話中にVISORのポリュームボタン  を押す(約2秒間)と携帯電話からVISORに通話が転送されます
- あるいは、A5504Tのソフトボタン(カメラボタン)を押すことで携帯電話 ⇄ VISOR間の通話を切り替えることができます

## ② VISORよりダイヤル(ダイヤル発信)

- VISORのダイヤルボタンで掛けた先の電話番号を押します
- 押された番号が液晶表示部に表示されます
- **発信ボタン**  を押すと携帯電話よりダイヤルされます

## ③ VISORよりダイヤル(メモリー発信)

- VISORのダイヤルボタンで掛けた先のメモリー番号を押します
  - 押された番号が液晶表示部に表示されます
  - **発信ボタン**  を押すと携帯電話よりダイヤルされます
- (操作例) ※携帯電話内のメモリー(40番)を発信する場合  
方法(a)   とボタンを押し、最後に**発信ボタン**  を押す  
方法(b)  と押し 最後の  を長押しする

(注)メモリー発信は、携帯電話のメモリー00番から99番に記録されている電話番号に発信します。VISOR本体には携帯電話のメモリーは記録されていません。

## 5. 通話終了(終話)

- 通話中にVISORの電源/終話ボタン  を押すと終話できます

## 6. リダイヤル



- 待受中にVISORの**発信ボタン**  を押すと、押した瞬間に「ブッ！」と音がします。液晶画面表示は『Resent Call』と表示します。
- A5504Tから最終発信者へリダイヤルされます

## 7. 音量調整(6段階)




- 受話音量にあわせてポリュームボタンを押すことで調整が可能です。押すごとに、音量を知らせます。



## 8. リンクダウン時の再リンクアップ


以下の場合、リンクダウン状態となりA5504T画面上部の、Bluetoothマークが  (青)から  (白)表示になります。この状態では、VISORを使つての受話や終話などができないため、リンクアップ状態に戻す必要があります。

- ・A5504TとVISORが約1分以上、接続距離範囲を超えた場合
- ・BREWアプリ(EZナビウォークなど)が起動した場合
- ・A5504Tの電源をOFFにし、再度、ONにした場合 など





- VISORのポリュームボタン  を約2秒間押し込んで下さい。数秒でA5504T画面上に、「VISOR HFP 接続完了」画面が表示され、初期画面に戻ります。A5504T画面上部のBluetoothマークが  (青)に戻り、 リンクアップ状態に戻ったことを示します。

## 9. マイク感度の調整

マイク感度を周囲の状況に合わせて調整する事が可能です(4段階)

- VISORのポリュームボタン  を短く2回押し込んで下さい。液晶画面に『EnterMicGain』が4秒間表示されます。4秒間の間に、0~4のダイヤルボタンを押して設定してください  
0=マイクOFF、1=小、2=中、3=大、4=最大

## 10. スピーカミュート

ダイヤルボタンの  を約 2 秒間押し続けると液晶画面に  マークが表示されます。解除の場合はさらに  を約 2 秒間押しすると  マークは消え、『ブルブル』音がして、スピーカより音が出ます。

(注)スピーカミュート時でもイヤホン端子からは音が出ます。

## 11. 問題発生時の対処方法

下記サポートデスクまで、メールにてご連絡ください。

[support1@bluenext.jp](mailto:support1@bluenext.jp)

電話:03-3496-3022(年末年始除く年中無休10時~18時)

ワイヤレスソリューションカンパニー

株式会社ブルーネクストジャパン

**BLUEnext**  
Wireless Solution Company

所在地 : 東京都港区六本木7-13-1 立原ビル5F

ホームページ: <http://www.bluenext.jp>

## 安全上のご注意

ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使い下さい。

➤ 記号の説明



## 警告

この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。



## 注意

この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。

➤ 免責事項について

- ・地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用により起因した損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害(事業利益損失含む)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

**警告** 高温、低温、温度変化の大きいところでの充電、使用、放置はしないで下さい。発熱、発火、変形、故障の原因となります。

**警告** 付属の専用周辺機器をご使用下さい。発熱、発火、故障の原因となります。

**警告** 自動車など乗り物の走行運転中に本製品の操作を行う場合、事故に繋がる危険がありますので、自己責任で安全運転を心掛けてください。また、安全な場所に停車してから、通話して下さい。

**警告** 自動車運転中における携帯電話とハンズフリーの使用に関しては、事前に使用地域の法律・条例等をよくご確認ください。

**警告** 分解、改造、修理を行わないで下さい。発熱、発火、感電、故障の原因となります。

**警告** 水などが直接かかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用したり、濡れた手で触らないで下さい。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。

**警告** 落下や投げけるなどの強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。

**警告** 梱包に使用しているビニール袋は、お子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。窒息等事故の原因となります。

**警告** 万一、異常な熱さ、煙、異常音、異臭、破損などの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源を切り、ご使用を中止し、お買い求めの販売店等に修理をご依頼ください。異常のまま使用すると発熱、発火、感電、故障の原因となります。

**注意** 本製品の音量は適度な音量に調整してご利用ください。音量が大きすぎると難聴になる恐れがあります。

**注意** 携帯電話の利用を禁止された場所では、本製品の電源をお切り下さい。

**注意** 乳幼児の手の届く場所には置かないで下さい。誤飲やけがなどの原因となります。

**注意** お手入れの際には、アルコールなど揮発性のものは、使わないで下さい。変色、変形、変質や故障等の原因となります。

➤ 電波に関する注意事項

本製品の使用周波数帯(2.4GHz 帯)では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことをご確認ください。万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにご利用を停止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときには、当社へご相談下さい。

本製品は、2.4GHz 帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無線設備です。変調方式には、FH-SS 方式を使用しています。

➤ その他

- ・このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- ・掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc., U.S.A.の登録商標であり、(株)ブルーネクストジャパンはライセンスに基づき使用しています。

## 保証規定

[BNJ2005K-01]

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づく、お客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料にて故障箇所を当社の方法にて修理させていただきます。なお、本製品のハードウェア部分の修理に限定させていただきます。修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的には、お返しいたしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただく場合がございます。
2. 下記の事項については、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
  - (1)保証書あるいは、ご購入時の領収書等ご購入を証するものがない場合
  - (2)保証書にお買い上げ年月日、お客様のお名前、販売店名、販売店の確認印の記入あるいは押印がない場合
  - (3)不注意な取扱いや使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合
  - (4)お買い上げ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合
  - (5)火災、塩害、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合
  - (6)取扱説明書に記載のない使用方法をされた場合
  - (7)取り付け部品、外装装飾仕上げ、電池、及びその他付属品などの消耗部品
3. 保証期間は、お客様の本製品ご購入日から 1 年間とし、保証対象者は、最初のご購入者に限定されます。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。
4. 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお届けは、当社または販売店の負担とします。
5. 当社及びその代理店、あるいは販売業者は、本製品のもたらす結果に関して、いかなる場合(利益の損失、時間の損失、不便の発生など)にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。
6. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。  
THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.